





平成30年度  
下関商工会議所青年部  
第39代会長 山崎 早緒吏

## 【会長挨拶】 1年を振り返って

まずは、この一年の下関商工会議所青年部の活動に対して、多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様に、厚く御礼を申し上げます。

時代は明治維新から150年、また平成という一時代が幕を閉じる節目に会長という役目をいただき、より一層これからの時代に即した下関YEGの姿、そして活動の意義について考え、真剣に向き合うことができました。会長として多くの勉強の機会を与えていただき、会の価値を向上することやビジョン(展望)を持つこと、また地域の課題と向き合うことの重要性を感じ、重点的に注力して参りました。

特に、今年度スタートしましたジュニアエコノミークレッジは、最後のプログラムである12月の表彰式まで無事にこぎ着けることができ、事業の目的達成だけにとどまらず、地域の子供たちとの繋がりや、周囲からの上々の評価を感じ、会員が達成感を得るすばらしい事業となり、下関YEGの次世代を創造する好機となりました。

また、私たちの本分である経営の勉強会も多数開催しました。時代に即して正に今、日本社会で大きな課題となっている経営課題に焦点を当て、会員から専門家を起用して開催したことは、下関YEGのポテンシャルと、この会に所属することの真価を再認識するよい機会となりました。

年度末での開催となりました政策提言の勉強会は、会員に商工会議所及び青年部の目的や価値を紐解き、なぜ私たちが地域の活性化の為に一生懸命働くのかを知り、下関YEGや地域にどんなビジョンを創造していくのかを考えさせる起点となりました。

多くの事業や経験を通し、会として人として、また青年経済人として一年間自己研鑽を重ね、成長した一年であったと多くの会員に感じてもらえたと自負しております。また、今年度掲げたスローガン「ミッション!パッション!ハイテンション!!」は会の内外から認知され、愛されました。そのことが、度々私の励みとなり、最後まで気力や勢いを衰えさせることなく職務を全うすることができました。「使命感」「情熱」「人を楽しませるハイテンションな心」は「事を成す」万事に不可欠であり、成功に導くための3つの鍵であると、一年間の活動を振り返り改めて感じています。今後も、地方都市や会員企業、会員を取り巻く環境は急変し、YEG活動にも様々な障壁が現れます。しかし、囚われて嘆かず創意工夫を重ねて立ち向かい、明るい未来を語り合い、切り拓いていける多くのリーダーが育ち、今スタートラインにつきました。

平成30年度の活動の真価が発揮されるのはこれからです。

## 12月例会・臨時総会及び忘年会

平成30年12月10日(月)、平成30年度下関商工会議所青年部12月例会・臨時総会及び忘年会を下関グランドホテルで開催しました。

臨時総会では、穴見俊一議長のもと次年度新会長の選出が行われ、青松永哲副会長が満場一致の拍手で、平成31年度第40代会長に承認されました。

その後、会場を移して開催した忘年会では、緊張感のある中、山崎会長、青松次年度会長より力強い挨拶がありました。そして前田晋太郎下関市長のご祝辞、河野下関商工会議所副会頭による乾杯ご挨拶により忘年会が始まり思い思いに交流をしました。ご来賓、女性会やOB会の方々なども交え、とても楽しく有意義な時間を過ごしました。

YEGでの活動を通じ、ほんとにたくさんのご縁を頂いていることを実感するとともに、元気を頂きました。



10  
月例会

みんなで盛り上げるYEGの新事業!ジュニアエコノミーカレッジ **担当** 次世代創造委員会



平成30年10月9日(火)、下関商工会館にて10月例会「みんなで盛り上げるYEGの新事業!ジュニアエコノミーカレッジ」を開催しました。

平成30年度新規全体事業である「ジュニアエコノミーカレッジ」の意義や次世代創造委員会の思いを共有することができ、同年11月23日に実施した販売実践に向けて一致団結ができた例会でした。

例会の合間には後期新入会員6名の紹介が

行われ、山崎会長より会員バッジが手渡されました。



平成30年度後期新入会員3分間スピーチ / スキルUP!3分間スピーチ **担当** 会員研修委員会  
広報委員会



平成30年11月7日(水)、下関商工会館において、「平成30年度後期新入会員3分間スピーチ」「スキルUP!3分間スピーチ」が行われました。

例会では、まず平成30年度後期新入会員による3分間スピーチを行いました。楽しいスピーチをする会員もあり、個性豊かな新入会員が自己PRをしました。

その後、くじ引きをして現役会員も3分間スピーチを行いました。

入会歴の浅い会員や10年以上の会員など様々な会員がスピーチをしました。くじ引きが当たり動揺する会員や事前にばっちり準備していた会員も様々でした。

青年経済人としての必須スキルについて理解が深まるのと同時に、事前準備の重要性や会員の能力向上を図れたよい例会となりました。



11  
月例会

1  
月例会  
教えます!いざという時の防災知恵袋



平成31年1月8日(火)、春帆楼にて1月例会「教えます!いざという時の防災知恵袋」を開催しました。今例会は青年経済人として、災害時・被災時の対応と支援方法を学び、備えるという目的でした。

2011年の東日本大震災で実際に被災した経験を持つ宅野泰弘会員の話や豪雨災害などで被災地へのボランティア活動を実際に行った星山稔和会員の体験談はとてリアルで出席した会員も熱心に耳を傾けていました。

**担当** 広域連携委員会

また当日配布された防災グッズのチェックリストはとても実用的でした。

災害用伝言サービスの紹介等もされ、防災意識を高める大変有意義な例会となりました。



YEG会員のための基礎から学ぶ事業承継

平成31年2月8日(金)に下関商工会館において経営委員会による2月例会「YEG会員のための基礎から学ぶ事業承継」が開催されました。

今例会は各会員が事業承継の早期検討の必要性を認識し、自社企業の事業承継に役立てるという目的でした。YEG現役会員であり、経営委員会のメンバーでもある鹿子木会員と山田会員を講師に迎えました。

事業承継の基本的な考え方やどのように引き継ぐのか、また税金対策を対話形式で解説をしていただきました。

状況が違う現役会員3名の会社状況を参考事例として具体的なアドバイスもしてもらいました。

多くの会員も興味深い内容の例会だったので熱心に耳を傾けていて大変有意義な例会となりました。

**担当** 経営委員会



2  
月例会

3  
月例会  
卒会式 Cross Message ~残したい言葉・伝えたい思い~

**担当** 会員交流委員会



平成31年3月7日(木)、シーモールパレス ルビーの間にて会員交流委員会による3月例会「Cross Message ~残したい言葉・伝えたい思い~」を行いました。

今回の例会は卒会する先輩方から青年部について思う事・感じる事を「残したい言葉」として、1人ずつ私達にお話をさせていただく内容となっており、お話される先輩方も、それを聞く後輩の私達も、いつもとはまた違う緊張感の中で行われました。

11名の卒会者の皆さんのメッセージを頂いた後、山崎会長より卒会者の皆さんにお礼の言葉があり、その後大懇親会を開催致しました。

大懇親会では、卒会される先輩方に「伝えたい思い」とい

う事で、先輩ひとりひとりに在会メンバーからのお礼の言葉やOBからのビデオメッセージを流したり、またとある先輩からは美味しいお酒を差し入れて頂き卒会される先輩方みんなで乾杯をするなど、絆はより一層強くなったと思います。

また例会参加者100名、懇親会参加者92名、2次会参加者が52名と、近年にない沢山のメンバーの参加をもって、卒会される先輩方を盛大に送り出す事ができました。

改めて下関YEGメンバー間の繋がりの強さを感じた、記憶にも記録にも残るすばらしい例会となりました。



## 親睦ソフトボール大会



平成30年10月18日(木)、運動を通じて、さらなる交流を深めることを目的として、下関運動公園向洋グラウンドにて会員交流委員会による公開委員会「親睦ソフトボール大会」を開催しました。

重松チーム、高山チームに分かれて、参加者全員が楽しめるように、投球はスローピッチ(山なりボール)、守備は全員守備、打撃は全員打者というルールで行いました。

試合は7対4で重松チームの勝利となりました。高山チームが序盤にリードをしましたが、中盤、終盤に向けて、重松チームの怒涛の攻撃(平田会員のホームランを含む)があり、重松チームの逆転勝利となりました。

試合後には山村会員のお店的美豚屋『慶』にて懇親会を行いました。重松チームは勝利の美酒に酔い、高山チームは秘かにリベンジを誓い合いました。



## 公開委員会「本当は有料でしたい! 中小企業の就業規則活用術~会社を守りつつ助成金をもらう方法」

平成30年11月15日(木)、経営委員会による公開委員会「本当は有料でしたい! 中小企業の就業規則活用術~会社を守りつつ助成金をもらう方法」を開催しました。

YEG現役会員であり、経営委員会のメンバーでもある内田悠太弁護士と嶋崎豊人社会保険労務士を講師として迎えました。就業規則の不備がもたらすリスクと、就業規則の整備による助成金の取得方法を解説し、会員企業の事業の発展に寄与する講演でした。

実際にYEG会員の会社で使用されている就業規則をベースに、同一労働同一賃金や無期転換権などの働き方改革・ハラスメント・解雇に重点を置きその法的リスクに関して事例を交えて解説し、有期労働者に関する就業規則を整備することにより



助成金を取得する具体的な方法なども踏み込んで解説しました。

多くの会員にとっても興味深い内容だったこともあり、大変多くの参加者が集まり盛大な公開委員会でした。

## 家族親睦事業「美川ムーバレーバスツアー」

平成30年11月18日(日)に会員交流委員会の企画で家族親睦事業として岩国市美川町にある「地底王国 美川ムーバレー」に行きました。



YEGメンバーとご家族・子どもたち、総勢48名(大人27名・子ども21名)で賑やかなバス旅行となりました。

約2時間半のバスの旅路の果てに『地底王国 美川ムーバレー』に到着し、まずはレストラン内別室にて昼食をとりました。

その後は参加者全員で記念撮影、洞窟探検をし、その後は砂金取り、宝石取りやハーバリウム製作等を各々体験しました。



会員間のみならず普段以上に家族との親睦を深め合う貴重な時間を過ごすことが出来ました。

## 公開委員会「瞳には未来のビジョンを! 胸には熱いパッションを!! 『YEGの更なる可能性~下関を変える! 政策提言とは~』

平成31年2月25日(月)常任理事主催の公開委員会「瞳には未来のビジョンを! 胸には熱いパッションを!! 『YEGの更なる可能性~下関を変える! 政策提言とは~』」を開催し、日本YEG政策提言委員会 高久臣平様を講師に講演していただきました。

どこの自治体も任意団体から提出された政策提言から、政策や土地活用や開発などのまちづくり、様々なルールを検討し採用しています。市議会議員が講会で一般質問をしたり、様々な分野の委員会に属し市政へ参加していますが、それと同じく認められた団体には「政策提言」という形で街づくりに参加できます。

私たちYEGの上部組織である商工会議所はまさに政策提言をするための団体の1つです。<私たちの身近な政策提言>

- ・あるかまーと開発
- ・長州出島
- ・下関花いっぱい計画
- ・海響館

「政策提言」がどういうものか勉強させて頂くことにより、商工会議所がすごい力を持っている団体であること、私たち次第で下関を変えていける団体に入っていることを学ばせていただきました。



## 女性会・OB会親睦事業「鍋三昧で温まろう!!」

平成31年2月21日(木)に女性会・OB会親睦事業として「鍋三昧で温まろう!!」がシーモールパレスにて開催されました。

下関商工会議所青年部のメンバーに加えて、女性会・OB会からも多数参加いただきました。鍋三昧ということで、4種類もの鍋(博多地鶏の水炊き、クエ鍋、はりはり鍋、海鮮ピリ辛鍋)が振舞われました。余興として二人羽織も行われました。

鍋を食べて体も温まり、二人羽織で笑って心も温まりと、お酒を交わしながら女性会・OB会の方々と親睦を深めることができました。





平成30年度下関YEGの新規事業である「ジュニアエコノミーカレッジin下関」の実行委員会として一年間を活動してきました。当初は漠然とした事業内容と準備期間の短さに本当に開催できるのかと密かに一人で焦っていましたが、結果として無事最後までやりきることができました。これも全て全下関YEGメンバーの協力あってのことだと思っています。ありがとうございました。

委員長  
松浦 正徳



副委員長  
田中 卓意

長期間に渡って子供たちや保護者の皆様と一緒に作り上げるという、本当に有意義な事業でした。委員会メンバー全員で取り組み、多くの学びと達成感を得ることができました。この1年の特別な体験に感謝いたします。

多くの皆様のご協力を頂き1年を通して様々なイベントを無事終えることができました。この場をお借りし御礼申し上げます。今後ジュニエコが更に浸透し、地域の活性化に繋がる事業になることを祈念しております。



副委員長  
田中 貴之



奥野 森 会員

委員長、副委員長を中心に、熱心なメンバーが丸となり結果一先ず成功に導いたのではないかと思います。濃厚な一年でした。



福永 敏寛 会員

募集チラシを担当させてもらいました。次回はもっと早く配布し、募集を開始してたくさん参加者が集まるとういですね。

この事業に携わることができて本当に良かったです。子どもたちの笑顔は、達成感の証です。この達成感を引継ぎます。

佐藤 礼哲 会員



子供たちと触れ合う事で、子供たちが持つ柔軟な考えや感性を身近で感じ、今の自分の中にある、固まった考えを変える良いきっかけになりました。



宮崎 翔 会員



山崎 隆規 会員

福山YEGのジュニエコも見学させていただき、とても丁寧に教えていただきました。感謝感謝です。百聞は一見にしかずでした。よい経験をさせていただきました!!

この事業が下関で根付き沢山の小学生が参加し、将来下関で事業を担っていく大人になってくれればと思います。

藤原 大介 会員



山崎 清崇 会員

今年度から発足した新しい委員会でしたが、とてもやりがいのある一年間でした。これも松浦委員長のお人柄の元、メンバー同一丸となってジュニエコに取り組めたからこそだと感じております。次年度私は副委員長として委員会に残りますが、より一層素晴らしい一年に出来るよう努めて参りたいと思います。

この事業に参加して委員会メンバーが一つの事業を一から作り上げ、子供やその保護者達も喜んでくれたことが良かったです。



川神 世津子 会員



和田 耕一朗 会員

今年度、ジュニエコの運営に携わって改めて将来を支える子供たちに対して私たちは何ができるのかを考えさせられました。私は、その答えの1つがこのジュニエコの事業ではないかと感じました。

小学生の仕事に対する頑張る姿を見て、改めて、自分自身の仕事の大切さを感じる事が出来ました。日々の仕事の子供たちの未来の夢になるよう、努力して参りたいと感じました。

福川 慶太 会員



有島 忠延 会員

今回、私はサポーターセミナーを担当しました。ジュニエコを成功させる上では、保護者の協力が必要不可欠だと感じました。

ジュニアエコノミーカレッジスタッフからのコメント

## 同好会レポート

### 平成30年度 第2回 苦和会

平成30年12月16日(日)曇り空の下、平成30年度第2回苦和会を セントラルパークゴルフ倶楽部にて開催しました。

OB会員6名現役会員6名計12名と少人数でしたが、好プレー珍プレーありの熱い戦いでした。栄えある優勝は西川OB会員でした。ゴルフを通じて懇親を深められ大変良い一日となりました。



### 平成30年度 第3回 苦和会

平成31年3月3日(日)山陽国際ゴルフクラブにて開催しました。雨の降る悪条件の中ではありませんでしたが熱い戦いが繰り広げられました。

栄えある優勝は吉永OBでした。その後、酒井商店で懇親会を行いました。

長い1日でしたが、懇親も深まりとても良い日となりました。





## 平成31年度 会長所信

今年度は、新しい元号に変わる初年度です。明治維新より150年が過ぎ「平成」から新元号へと大きな節目の年となります。我々、下関商工会議所青年部は39年目を迎え、先輩方が築いてこられた歴史と伝統を基盤に、次代を牽引すべく、様々な活動を通して地域の発展に寄与して参りました。現在活動できる礎を築いて頂いた先輩方に心より感謝申し上げます。

さて、現在の日本経済は2020年の東京五輪・パラリンピック開催に向け、都市部では経済が活性化しています。しかしながら、地方経済は少子高齢化等のため、労働人口の激減による多くの問題が発生し、働き方や企業の在り方の変化を強く求められています。厳しい状況が予測される中、会員一人一人が青年経済人として青年部活動を通じ、自社企業の発展を目指していかなくてはなりません。

今年度スローガンを **Getting Better**～向上心を持って行動する～と掲げました。どんなに実のある講演会や事業があるとしても、常に自分を磨いてレベルアップしたいという気持ちで臨み、習得したものを実際に活用(行動)しなければ何の意味もありません。行動するという一歩踏み出す勇気を持ち、踏み出したからこそ知る新しい世界があります。「向上心を持って行動する」ことが自社企業はもちろん、下関商工会議所青年部や地域の発展に繋がり、そうして物事は少しずつ良くなっていく(**Getting Better**)ものだと思っております。

また次年度の40周年を見据え、先輩方が築き上げてこられた歴史や伝統、力強さを後輩達に繋げていかなければなりません。より素晴らしい下関商工会議所青年部にするため、会員と共に挑戦することを忘れず、向上心を持って行動する1年間にして参ります。



平成31年度  
下関商工会議所青年部  
第40代会長 **青松 永哲**

## 平成30年度後期新入会員



入会して数か月経ちましたが、3分間スピーチを始めこういった会に参加した事のない私にとっては毎回毎日がとても新鮮でございます。

4月から新たな委員会に配属され今までとはまた環境も変わる事とは思いますが精一杯頑張りたいと思いますので、どうか皆さまよろしく願いいたします。

**神在 貴文**  
料亭 古串屋



故郷下関の未来のために何かできることはないかという想いから、この度入会させていただきました。入会してから3か月余りが経過しましたが、多くの先輩方、同期の方々に出会い、皆様の故郷に対する熱い想いを感じる機会にも恵まれ、生活に潤いが生まれたように感じています。4月から新たな委員会でも様々な事業に取り組みしていくと思っております。微力ながら頑張りたいと思っておりますので、引き続きご指導をよろしくお願いいたします。

**近藤 賢一**  
(株)ハニードライ



下関YEGに入会して、数カ月が経過しました。入会後から現在に至るまで、例会、委員会を中心とする事業に参加し、様々な刺激を受けています。

今後様々な事業を通じて、私自身が下関YEGに対して刺激を与え、ひいては、下関市の発展に貢献したく考えています。とはいえ、至らぬ点も多くご迷惑をお掛けすると思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

**玉岡 範久**  
沖田法律事務所



入会させていただき多くの経験をさせてもらいながら、自分を成長させてもらっていると感じております。

それと同時に多くの行事を通じて、下関にこんなにも貢献していることに驚きと喜びを感じております。これからたくさんの行事に参加させてもらいながら、下関YEGにも貢献できるように頑張りますので、宜しくお願いいたします。

**土居 謙助**  
(株)スマイルカーズ



豊前田町で「みんなの蔵ぶ」というダイニングバーをやっております。

昨年10月に入会し数ヶ月が経ちました。様々な活動やイベントに参加させていただき充実した毎日を送っております。沢山の個人的な皆様との出会いもあり入会して良かったと思います。異業種間の交流や活動を通じて勉強し自分の糧にしていけたらと思います。

これから宜しくお願いいたします。

**新田 裕基**  
ダイニングバー みんなの蔵ぶ



下関YEGに入会して、沢山の方と知り合うことができ、そして同期メンバーと出会ったことを大変嬉しく思っております。入会してまだ数ヶ月しか経っていませんが、いくつかの事業に参加させていただき、良い経験をさせていただいております。これからも積極的にYEG活動に取り組み、先輩方から沢山のことを学び、自身の成長に繋げていきたいと思っております。

皆様、今後とも宜しくお願いいたします。

**松原 真志**  
(株)リネスト

## 国際交流事業



### 濟州商工会議所青年部会訪問

平成30年10月12日(金)から14日(日)までの3日間、下関YEGと姉妹締結をしている濟州商工会議所青年部会と国際交流を行うために、山崎会長をはじめ総勢10名の会員で濟州島を訪問しました。初日は濟州国際空港で金会長をはじめ多くの濟州商工会議所青年部会のメンバーに出迎えていただきました。その後、濟州商工会議所を表敬訪問した際に、8年前に記念植樹した柿の木を見せていただきました。柿の木に

は長年の両会の親睦を象徴するような見事な実がなっていました。表敬訪問後の会議では、記念品の交換を行った後、両会の今後の活動について話し合いました。2日目は濟州島内の名所を案内いただき新鮮な海産物と豊かな自然を堪能しました。3日目は両会の共同事業でハルハ図書館へ訪問し図書館の寄贈を行いました。3日間を通して欲待いただき今まで以上に親交を深める訪問となりました。

## 山口県商工会議所青年部連合会 第19回親睦ゴルフ大会 岩国大会

平成30年9月17日(月)山口県商工会議所青年部連合会 第19回親睦ゴルフ大会が、岩国市美和ゴルフクラブにて開催されました。下関YEGからは5名のメンバーがプレイヤーとして参加しました。また、山崎会長もゴルフはプレーしないものの会場入りし、県青連副会長としてご挨拶されました。天気にも恵まれ山口県商工会議所青年部連合会において大変良い親睦が図れました。



の会場入りし、県青連副会長としてご挨拶されました。天気にも恵まれ山口県商工会議所青年部連合会において大変良い親睦が図れました。

## 日本商工会議所青年部第36回全国会長研修会 『実り大き北の大地とかち帯広会議』

平成30年11月8日(木)から10日(土)まで、北海道帯広市で開催された第36回全国会長研修会に山崎会長と青松副会長が参加しました。

それぞれ参加した分科会では、次年度会長は地域経済を担うリーダーとしての資質向上と意識の高揚を図り、当年度会長は日本YEGに求める行動指針や政策提言についてのディスカッションや、ビジョン策定について勉強しました。



## 山口県商工会議所青年部連合会 第4回会長会議・第3回会員アワー

平成31年1月12日(土)、柳井で開催されました山口県商工会議所青年部連合会、第4回会長会議・第3回会員アワーに3名で参加致しました。

会員アワーでは「白壁の町並み散策」が催され、江戸時代に「岩国藩のお納戸」と言われていた柳井の町の当時の商家や町家をゆったりグループで散策をし、歴史に触れながら、交流をはかることができました。



## 山口県商工会議所青年部連合会臨時総会並びに 第5回会長会議・第4回会員アワー

平成31年3月2日(土)、岩国にて山口県商工会議所青年部連合会、臨時総会並びに第5回会長会議第4回会員アワーが開催され、下関YEGからも8名で参加致しました。会員アワーでは「平成30年度 山口県青連 14単会対抗 フォトアワード」、「面白部門」において西岡会員が健闘したものの、惜しくも賞は逃しました。

懇親会のオープニングアクトはシンガーソングライターの原田侑子さん。そして、下関からも3名が出向している山口県商工会議所青年部連合会の広報委員会による卒会セレモニーが行われ、副委員長を務めている有島会員は司会を担当し大活躍でした。卒会者としては喜志永会員、平田会員も参加し、壇上で記念撮影も行われました。今年度最後の山口県商工会議所青年部連合会の事業は大変素晴らしい会でした。



## 日本商工会議所青年部 第38回全国大会 日本のひなた みやざき大会

平成31年3月6日(水)～10日(日)、宮崎の地において今年度の日本商工会議所青年部による全国大会が宮崎県商工会議所青年部連合会主催で開催され、下関YEGからは10名の会員が参加しました。全国大会には全国より5,000名を超えるYEG会員が宮崎に集まりました。

下関YEGからは3月8日(金)に行われる会員総会に向け、3月8日早朝下関から貸し切りバスで出発し1泊2日の行程で参加しました。宮崎到着後は登録受け付けをすませ、諸会議に参加する山崎会長以外の会員でいち早く宮崎を堪能。宮崎市はYEG一色となっていました。大懇親会では宮崎のグルメを堪能しながら懇親を深めました。大懇親会の後は市内のお店で山口県内から集まったYEGメンバーで集結し盛り上がりました。

そして9日(土)、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎総合運動公園 木の花ドームにて開催された記念式典→記念講演→記念事業に参加。記念事業では、卒会式が行われ今年度をもって卒会される和田会員も卒会者として参加しました。MAXのプチコンサートも開かれ年齢層的にもドストライクで大いに盛り上がっていました。

16:30には解団式が行われ、全国大会も終了。参加した下関のメンバーも帰路につきましたが、約5時間にも及ぶ長い帰りの車中色々な意味で大いにYEGトクで盛り上がりました。日本中に同じ目的をもったYEGメンバーがたくさんいることが実感できるとても有意義な全国大会でした。



## 行事活動レポート



### 2018 下関文化 らく〜ざ ボランティア参加

平成30年10月28日(日)、シーモールしものせきにて「2018下関文化らく〜ざ」が開催され、下関商工会議所青年部もボランティアとして参加しました。

今年も映画監督佐々部清氏をはじめ多彩な講師が勢ぞろいした様々なテーマで講演されました。どの教室も大変多くの方が講演を聞かれました。

下関の魅力を再確認でき、充実した1日となりました。



### 下関 海響マラソン 2018

平成30年11月4日(日)、下関海響マラソン2018が開催されました。下関YEGも29名の会員がボランティアスタッフとして、Sブロックランナーの更衣室と貴重品の預かりを担当致しました。室内での業務のため、残念ながらランナーの勇姿観ることは出来ませんでしたが、走り終えたランナーに「お疲れ様でした」と声をかけると、「ありがとうございます」と感謝の言葉をいただきました。多くの方がマラソンを楽しんで頂けたと思いました。



### 下関 花いっぱい計画

平成30年12月2日(日)、一般財団法人下関21世紀協会よりご案内頂き、下関花いっぱい計画に会員6名で参加しました。午前8時より花壇の整備、花の植え付けを行いました。

今回の場所は根が多く、整備に時間がかかりましたが天候も良く無事完了することができました。



### 横浜DeNAベイスターズvs 広島東洋カープオープン戦 くじら鍋ふるまい

平成31年3月10日(日)オーヴィジョンスタジアム下関での横浜DeNAベイスターズ対広島東洋カープとのオープン戦、下関YEGはくじら鍋で来場者をお迎えすることに。しかし、当日は生憎の悪天候で試合は中止。それでも沢山の来場者に予定通りくじら鍋を提供、結果は見事完売でした。しかも後日、下関市長をはじめたくさんの方々から大変美味しかったと高い評価も頂きました。



卒会者のことば ※卒会者各位には、YEG での活動を振り返り、それを漢字一文字で表していただきました。



穴見 俊一 (株)じあい / H29年入会

楽しく、あっという間に卒会となったが、良い仲間と出会えたことが何よりの宝だと思う。この宝を一生大事にしていきたいと思う。在籍期間が短く、多くを学ぶことはできなかったが、それで良いと思っている。勉強や修行は一人で黙々とやるからこそ身に付く。YEGの醍醐味は、皆で取り組み分かち合い友情を深めることであった。



西村 宏一  
(有)西村自工  
H17年入会

まずは卒会するにあたって14年間お世話になりました。あまり出席できなかったことで皆さんにご迷惑をおかけしました。YEGでは多少ですが他にできない経験と学びに触れてこれたと思います。今後も色々な所でお会いできた時には声をかけて下さい。本当にありがとうございました。



石川 真平 (株)東冷 / H12年入会

青年部に入会し、18年6ヶ月の間に沢山の先輩や後輩と出会うことが出来ました。先輩に沢山の事を教わり、それが礎となり、沢山の思いを描き、メンバーと議論し、実現する事が出来たと思います。とても楽しく素晴らしい時間でした。皆さん、ありがとうございました。



平田 由一  
平田商会(有)  
H29年入会

平成29年に入会し、2年間という短い期間ではありましたが、多くの方々と出会い、仲良くしていただき、とても楽しくYEG活動をさせていただきました！皆さんに感謝しています。本当にありがとうございました。卒会するので、皆さんに会う機会も減ってしまいますが、これからはプライベートで個別に遊んでください(笑)



喜志永 良治 関門海運(株) / H10年入会

長かったとも、あっという間とも言える20年間でした。お世話になった多くの先輩方や現役会員の仲間のもとより、YEG活動を通してご縁を頂いた方々や自社の社員、家族皆の支えがあったからこそこの今があると実感しています。その感謝の気持ちを忘れず、今まで学んだことを次の新たなステージで活かせるように頑張ります。



山本 浩司  
下関唐戸魚市場(株)  
H24年入会

私は24年後期に入会しましたので約7年半青年部活動に参加させていただきました。長いようで短かった7年半でした。沢山の方と知り合い下関YEGでしか経験できない事も沢山でき、人としてひと回り大きくなれた様に思います。貴重な時間をYEGを通して過ごせた事に感謝しています。現役の皆様には今後も地域の発展の為のご活躍をお祈りいたします。



重松 直伸 重松ドライクリーニング店 / H12年入会

平成12年に入会し、19年間の長い青年部活動も終わりを迎えます。会を通して皆に出会い語り、数々の事業活動を行い苦難や達成感を共感することで良い関係を結ぶことが出来たと思います。今後も皆さんとのご縁を大切にしながら私なりに楽しく元気よく、次のステージでも活動して参ります。皆さんが下関で活躍する姿を期待しています。長い間本当にお世話になりました。



吉本 真吾  
シンコーフーズ下関店  
H14年入会

平成14年後期に入会し、17年の時がすぎました。あまり事業等には参加出来ませんでしたが、色々な人との出会いによって元気が刺激をいただきながら視野も広がり、様々な経験の中で自己研鑽や勉強出来たことはとても感謝しております。平成最後の節目の卒会者の一人として覚えておいていただけると幸いです。今後の皆様のご活躍をお祈りしております。



田中 秀典 (株)ジャパニズム / H17年入会

青年部在籍14年間、理事・常任理事なども経験させていただきとても有意義な時間を過ごすことができました。また、相談のできる先輩や仲間に出会えたことは今後の人生においても財産だと思っています。今後はOBになりますが、仕事やプライベートでも現役・OBにかかわらずつながりを持っていきたいと思っていますので、今後よろしくお願ひ致します。



中原 淳 (株)ストロベリーメディアアーツ / H22年入会

平成22年度前期に入会して9年間、多くの方々と出会い、様々な事業を経験し本当に入会できた事に感謝しております。この貴重な出会いと経験を今後の社業や自身の成長に役立てたいと思います。メンバーの皆様におかれましては青年経済人として今後さらなる下関商工会議所青年部の発展にご尽力されてください。今まで大変お世話になりました心より感謝申し上げます。



和田 耕一郎  
(株)インマイライフ  
H27年入会

平成27年4月より入会して早4年が経とうとしていますが、毎年魅力ある委員会に入ることができ、充実した4年を過ごすことができました。特に3年目の会員交流委員会が副委員長をさせていただいたことはとても良い経験となりました。理事として青年部の組織の仕組みを理解することができたことはとてもよかったです。4年間ありがとうございました。